



2024年 3月 8日
日本原子力発電株式会社

東海・東海第二発電所の近況について（2024年3月）

1. 発電所の状況について（2024年3月8日現在）

東海第二発電所 沸騰水型 （電気出力110万kW）	・2011年5月21日から第25回定期検査（法令改正に伴い、定期事業者検査に名称変更）を実施中。 （燃料装荷時期及び定期事業者検査終了日は未定）
東海発電所 炭酸ガス冷却型 （廃止措置中）	・熱交換器本体等の原子炉領域以外の解体撤去工事を実施中。

2. 東海第二発電所 新規規制基準への対応について

（1）安全性向上対策工事について

安全性向上対策工事を安全第一で進めています。

各安全対策施設の設置に向けた工事状況について、主なものを添付資料1（東海第二発電所 安全性向上対策工事の実施状況）に掲載しています。

項 目	状況（添付資料参照箇所）
I. 津波から電源やポンプを守る設備 ・防潮堤等を設置する工事 ・安全上重要な設備を高台や地下に設置する工事	
II. 電源を多様化する設備 ・高圧電源装置を設置する工事	・実施状況
III. 原子炉を冷やすための設備 ・低圧、高圧注水ポンプ等を設置する工事 ・新たな水源を設置する工事	
IV. 発生した熱を海へ放熱する設備 ・緊急用海水系等を設置する工事	
V. 格納容器を冷却する設備 ・代替循環冷却系を設置する工事	
VI. 環境を守る設備 ・水素を取り除くための設備を設置する工事	
VII. 自然災害に備える設備 ・耐震補強工事 ・防火帯を設置する等の工事 ・竜巻対策のための工事	
（その他の工事等） ・排泥・残土置場造成工事	

添付資料1：東海第二発電所 安全性向上対策工事の実施状況

(2) 鋼製防護壁工事において確認された不具合事象について

東海第二発電所の防潮堤工事のうち、鋼製防護壁基礎工事において、地中連続壁部の壁面の一部に確認された不具合事象（コンクリートの未充填及び鉄筋の変形）については、2024年2月7日に、当社の評価を記載した設計及び工事計画認可申請の補正書を原子力規制委員会に提出し、現在、ヒアリングを進めています。

今後の審査の中で適切に対応してまいります。

また、並行して北基礎の調査を継続しており、深さ約56mのうち、現在、約40mまで掘削し、壁面状態や鉄筋調査のための^{はっ}研り・研削作業やコンクリートの充填状態を確認するための音響探査等を進めています。

添付資料2：鋼製防護壁北基礎調査状況

(3) 適合性確認審査申請関係について

原子力規制委員会による審査会合について、以下のとおり開催されました。

- ・ 2月22日 東海第二発電所の火災防護に係る設計及び工事の計画の変更認可申請の審査について（非公開）

3. プレス及びホームページ掲載実績について（2月10日～3月8日）

(1) 法律に基づく報告に該当する重要な事象（0件）

(2) その他の情報

① プレス発表（0件）

② お知らせプレス（1件）

- ・ 3月 8日 東海・東海第二発電所の近況について（2024年3月）

③ ホームページ掲載（発電所からのお知らせ）（0件）

④ 取材案内（0件）

4. イベント情報等について

(1) 一般見学会について

東海第二発電所周辺にお住まいの皆さまを対象とした、応募制による一般見学会を開催しています。

東海第二発電所で実施している、防潮堤の建設工事や高圧電源装置置場の設置工事等の安全性向上対策工事を中心に、発電所構内をバス車内からご見学いただけます。

参加をご希望される方は、当社ホームページをご確認のうえ、お申込みください。

<開催日程>

開催日	開催時間	お住まいの地域	申込締切
3月10日(日)	13:00~15:30	東海村 日立市 常陸太田市 那珂市 ひたちなか市 水戸市 高萩市 常陸大宮市 大子町 城里町 笠間市 大洗町 茨城町 鉾田市 小美玉市	受付終了
3月21日(木)			
4月 7日(日)			3月 8日(金)
4月23日(火)			3月22日(金)
5月 5日(日)			4月 5日(金)
5月22日(水)			4月12日(金)
6月 2日(日)			5月 2日(木)
6月20日(水)			5月17日(金)

※定員は各回20名。定員を超えた場合は抽選となります。

(2) 講演会・セミナー等

【開催報告】

○「ざんねんないきもの事典の著者 丸山先生に質問しよう！」

日時：3月3日(日) 10:30~16:00

午前の部 10:30~12:30

午後の部 14:00~16:00

場所：水戸市民会館 大会議他

内容：第1部 ざんねんないきもの事典の著者 丸山先生に質問しよう。

第2部 参加者【おとな】テーブルトーク

参加者【お子さま】集合型工作教室

- ・当日は、総勢103名の参加をいただきました。
- ・第1部では、参加者からの生き物に関する質問に答えるコーナーを設け、丸山先生が一問一答形式で応えました。身近な生き物等の意外な生態を知る機会となりました。
- ・第2部では、参加者(大人)を少人数制のチームに振分け、テーブルを囲んで、エネルギーや原子力について、参加者からの質疑に答えるなど、対話を重視した意見交換会を行いました。

(3) 東海原子力館別館からのご案内

① イベント情報

【開催中】

○冬の2館スタンプチャレンジ

日時：1月13日（土）～3月31日（日）

内容：茨城原子力協議会 原子力科学館、東海原子力館別館の2つの展示館をまわりスタンプを集めていただくと、2展示館目で素敵な記念品を贈呈いたします。

【開催報告】

○げんでん春のぽかぽかテラちゃんフェア

日時：3月2日（土）、3月3日（日）

内容：「春のぽかぽかテラちゃんフェア」を開催し、2日間で515名の皆さまにご来館いただきました。映像、パネルによる東海第二発電所安全性向上対策工事状況の紹介、手回し発電レース等の遊んで学べる発電体験を始め、工作キットプレゼント、館内クイズを行い、親子で楽しめる催しを実施いたしました。

今後も、一年を通し、皆さまに楽しんでいただける様々なイベントを企画いたします。是非、ご来館ください。

② 東海原子力館別館 ふれあい広場におけるギャラリー展示

地域の皆さまの作品を展示しています。

【開催中】

○つるし雛展

日時：1月4日（木）～3月31日（日）（最終日は13：00まで）

内容：早春を彩る「つるし雛」の季節になりました。2024年の干支の龍や這い子人形、うさぎ人形、桜、七宝鞠、春駒等による色とりどりのたくさんのつるし雛の展示が、皆さまをお待ちしております。

濱島 美智子様、川上 恵子様、佐藤 和枝様、仲田 京子様、小林 集江様による作品展です。

【開催予定】

○東海村アートロード展

日時：4月2日（火）～4月30日（火）

内容：「暮らしの中の美術館」をテーマに、芸術の街“Art Road”づくりを目指して活動しているアートロード会員（東海村にお住まい、または職場をお持ちの美術制作愛好家）による絵画、書道、写真等の作品を16点展示しています。

以 上

項 目	現場で実施している作業※	状況参照シート
I. 津波から電源やポンプを守る設備 ・防潮堤等を設置する工事 ・安全上重要な設備を高台等に設置する工事	○鋼管杭打設(防潮堤(南側)) ○鉄筋カゴ設置(防潮堤(東側)) ○鉄筋コンクリート防潮壁躯体工(防潮堤(北側)) ○地盤改良 他(緊急時対策所建屋、可搬型設備保管場所)	・[継続] ・[継続] ・[継続] ・[継続]
II. 電源を多様化する設備 ・高圧電源装置を設置する工事	○躯体工(常設代替高圧電源装置置場)	・実施状況[更新]
III. 原子炉を冷やすための設備 ・低圧、高圧注水ポンプ等を設置する工事 ・新たな水源を設置する工事	○躯体工(代替淡水貯槽等)	・[継続]
IV. 発生した熱を海へ放熱する設備 ・緊急用海水系等を設置する工事	○躯体工(緊急用海水ポンプピット) ○躯体工(シビアアクシデント用海水ピット等)	・[継続] ・[継続]
V. 格納容器を冷却する設備 ・代替循環冷却系を設置する工事		
VI. 環境を守る設備 ・水素を取り除くための設備を設置する工事	○タワークレーン等設置	・[継続]
VII. 自然災害に備える設備 ・耐震補強工事 ・防火帯を設置する等の工事 ・竜巻対策のための工事	○上部構造補強(主排気筒耐震補強) ○躯体補強(取水路・海水ポンプ室) ○耐震補強(燃料取替機) ○設置工事(重油貯蔵タンク) ○タワークレーン等設置 ○竜巻対策(既設海水ポンプ室)	・[継続] ・[継続] ・[継続] ・[継続] ・[継続] ・[継続]
(その他の工事等) ・排泥・残土置場造成工事	○排泥・残土置場造成	・[継続]

※: 作業が終了したもの(今後検査を受けるものを含む)は除きます

更新: 工事状況を更新している工事
継続: 先月から作業継続している工事

1

安全性向上対策工事の実施状況

○躯体工

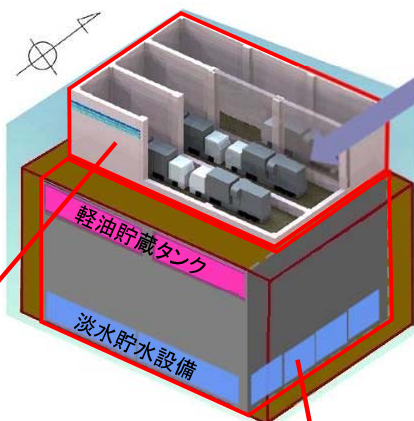
(常設代替高圧電源装置置場)

東海発電所の屋外開閉所跡地(標高11m)に、緊急時に電源を供給する**常設代替高圧電源装置置場**を設置

【現在の工事状況】

- ・置場設置に向けた躯体工を継続して実施中
- ・緊急時に原子炉建屋へ水を供給するための淡水貯水設備の躯体工を継続して実施中

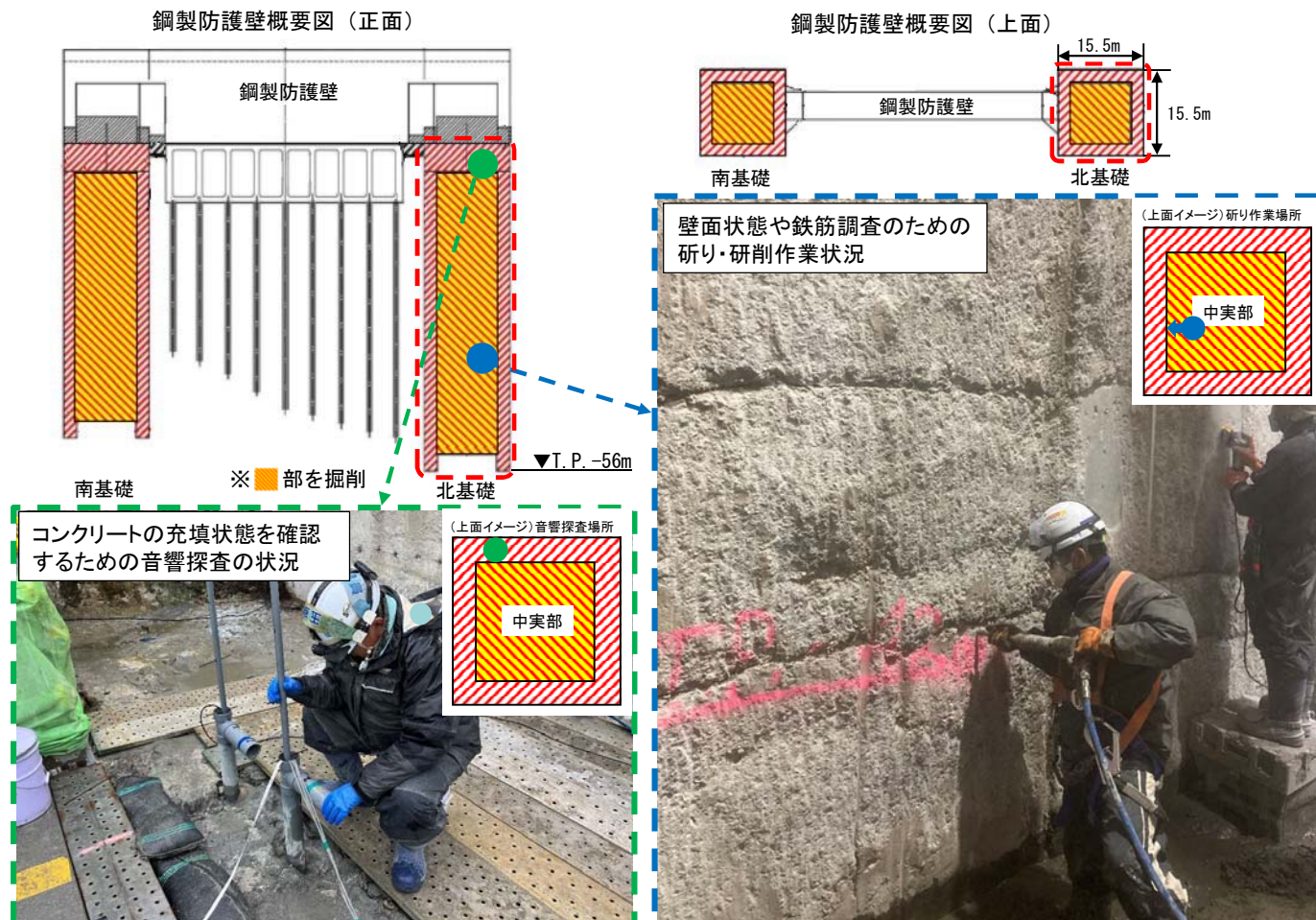
常設代替高圧電源装置置場 (イメージ)



常設代替高圧電源装置
(空冷式発電機からの電源供給)



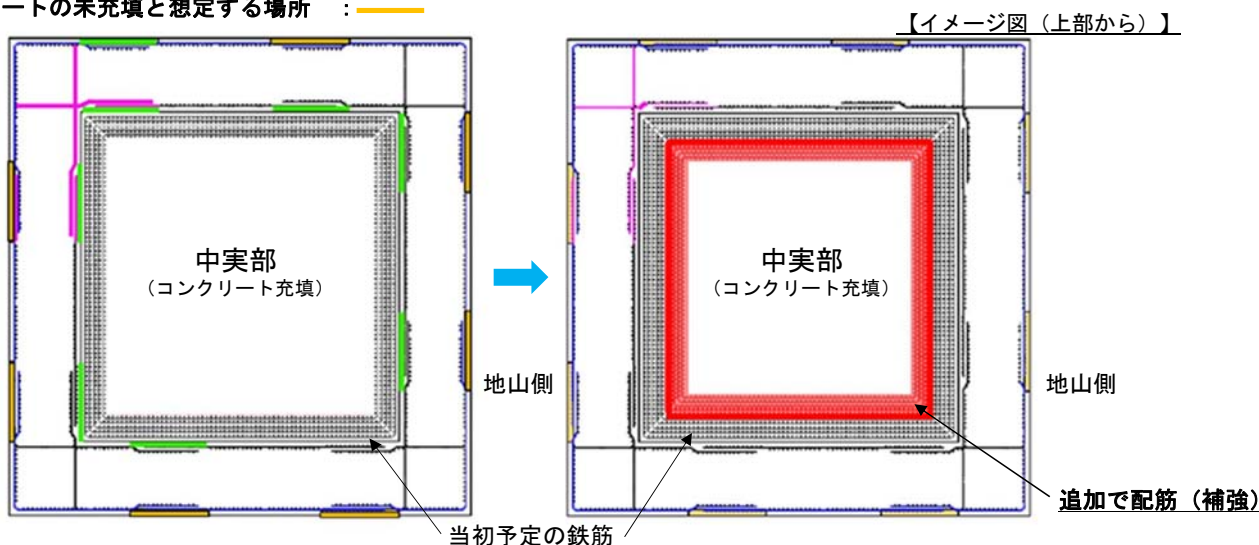
2



〔参考資料〕鋼製防護壁南基礎調査結果に基づく対策（概要）

コンクリートの未充填箇所 : 緑線
鉄筋の変形箇所 : 紫線
コンクリートの未充填と想定する場所 : 黄線

2024年2月7日に、当社の評価を記載した設計及び工事計画認可申請の補正書を原子力規制委員会に提出し、現在ヒアリングを進めています。



事象	原因	対策（概要）
コンクリートの未充填	- 掘削機の繰返し荷重等による溝壁のはらみ出し（せり出し） - はらみ出した土の崩落	- 地中連続壁の中実部側のコンクリート未充填については、中実部の施工にあわせて補修を行います。 - 地中連続壁の地山側のコンクリート未充填については、目視できないことから、剛結継手部の地山側に保守的に未充填部を想定し、その分を補完するように中実部に代替鉄筋を追加します。
鉄筋の変形	- 堆積土砂等を撤去するための治具の接触 - 後行で入れる鉄筋かごを建込む際の接触	地中連続壁で損傷を受けている鉛直鉄筋及び水平鉄筋については、保守的に、構造強度上の期待はせず、設計の裕度を満足するよう中実部に代替鉄筋を追加してコンクリートを充填します。